

【地区補助金活動の中止と変更手続き】



	連絡および報告書について	地区補助金について
活動の一部中止・縮小	最終報告書提出時、一部中止・縮小となった内容とその理由等を文書(定型書式なし)により財団委員会へ提出※。	一部中止・縮小によって削減された経費については、一部中止・縮小となった内容とその理由等を確認の上、申請クラブと協議させていただきます。
活動の全面中止	中止後速やかに、全面中止内容とその理由等を文書(定型書式なし)により財団委員会へメールにて連絡。	中止前に発生した経費に対する補助金使用につきましては、中止理由等を確認の上、申請クラブと協議させていただきます。
活動の一部変更	一部変更が生じた場合は速やかに変更内容記載の文書(定型書式なし)を地区財団委員会へメールにて連絡。	地区財団委員会から変更内容の承認を通知するまで、補助金を絶対に支出しないでください。承認前に発生した経費に財団補助金は充当できません。(但し、当初の申請内容に沿ってすでに発生している、または変更しない部分の経費については充当可)
活動の全面変更	<ul style="list-style-type: none"> ・全面変更が生じた場合は速やかに変更内容記載の文書(定型書式なし)を地区財団委員会へメールにて連絡。 ・財団委員会の変更確認後に地区 Web サイトから「地区補助金計画変更申請書」をダウンロードしていただき、必要事項を記入し、見積書などを添付して地区財団委員会に提出。 	地区財団委員会から新規活動の承認を通知するまで、補助金を絶対に支出しないでください。承認前に発生した経費に財団補助金は充当できません。(但し、当初の申請内容に沿ってすでに発生している、または変更しない部分の経費については充当可)

※メール受付窓口は地区事務所となります。メールアドレス：rotary@rid2560niigata.jp